

忌部っ子だより



平和記念資料館

2学期スタート

45日間の夏休みを終え、9月1日(火)に2学期が始まりました。夏休み明けは心身ともにバランスを崩すことがありますが、元気にスタートを切る姿をたくさん見ることができ、嬉しく思いました。

今年の夏も「厳しい暑さ」となりましたが、災害の多い夏にもなりました。災害が起こるたびに、被災された方々が1日も早く安心した生活に戻れるよう、心

から願うと同時に、今ある安全で安心できる生活への「ありがたさ」も感じます。そして、いつどこで起こるか分からない災害に対し、「自分の命は自分で守る」ことの重要性や災害によって不安な気持ちになっている人が多い今だからこそ、「他者を思いやる心」「みんなで助け合う心」の大切さも感じましたので、始業式でこども達とも確認しました。また、より充実した学期にするために、「わくわくスイッチを切らない」ことも話しました。1年で一番長い2学期、連合音楽会や学習発表会などの様々な行事や日々の学習や生活を、「楽しい」とか「おもしろい」、「やってみよう」とか「がんばるぞ」といったワクワクした気持ちを切らないで取り組むことで、できることやわかることをどんどん増やし、しっかりと力をつけてほしいと思っています。

修学旅行

9月17・18日(木・金)、6年生は、修学旅行に出かけ、広島方面(広島平和記念公園・平和記念資料館・宮島・厳島神社・広島エアポートホテル・広島空港・コカ・コーラ広島工場・みろくの里)を訪れました。心配していた暑さはほどほどで、こども達も元気に予定通り活動することができました。この2日間の旅行を通して、学校ではできない見聞を広げることができました。特に、平和については、しっかりと考える機会になったのではないかと思います。また、集団行動という意識をもち、きまりやマナーを守ったりして行動することもできました。今後の学校生活にもきっと活かせると思います。そして、小学校生活を共に過ごした仲間との楽しい思い出をたくさん作ることができたのではないかと思います。



コカ・コーラ広島工場



みろくの里

連合音楽会に向けて

2学期になり、10月1日（木）に開催される松江市小中連合音楽会に向けての合同練習が始まりました。本校からは、4～6年生が学校代表として参加し、合唱曲2曲を発表します。今年の発表曲は、「マイバラード」と「見上げてごらん夜の星を」となり、練習を重ねているところです。1学期から、各学年の音楽の時間を使ってパート練習など行ってきました。合同練習が始まると音を合わせる難しさを感じているようですが、多くのこども達からは、心に残る音楽会にしたいという前向きな思いも感じています。これから更に練習を重ね、本番で一人一人が納得できる発表ができるよう、保護者及び地域の皆様にも励ましの声をかけていただくと喜びます。よろしくお願いします。



合同練習

ふるさと忌部の「ひと・もの・こと」から学ぶ

この1ヶ月の間も多くの家庭や地域の皆様のご支援を受けながら、ふるさと忌部をはじめ地域の「ひと・もの・こと」から学ぶ機会がたくさんありました。ありがとうございました。

5年生が総合的な学習の時間に、福祉に関する学習を行っています。9月7日（月）には、松江市の社会福祉協議会の方のご指導のもと、「高齢者疑似体験」や「触覚と視覚の体験」といった高齢者福祉に関する学習を行いました。



高齢者
疑似体験

2年生は、生活科で「まちたんけん」を行っています。9月11日（金）には、大川端へ行き、大川端ビオトープを訪れました。多くの地域の方のご支援のもと、やまあそび、かわあそび、生き物さがしを楽しむことができました。9月16日（水）には、空山へ行き、小松菜などを栽培されている農家さんや忌部自然休養村、ブルーベリー農園を訪れました。給食でも使われる小松菜を育てる様子や農園の様子について、地域の方から話を聞くことができました。



ブルーベリー農園

3年生は、社会科の学習で、宍道湖漁協さんのご支援とご指導のもと、しじみ漁について学んでいます。9月16日（水）には、宍道湖湖上で、実際のしじみ漁を体験することができ、松江市の特色ある産業と漁の工夫や努力を実感することができました。



しじみ漁体験